

No. 66	平成4年6月30日 発行
ねじればね	発行: 日本甲虫学会
	〒658 神戸市東灘区御影山手2丁目19-8 大倉正文 方
June, 1992	電話:(078)811局 2706番 郵便振替口座 大阪9-39672 番

大倉正文氏喜寿記念号用原稿募集

本誌前号で予告、お願いしました通り、昆虫学評論、第47巻第2号(1992年12月発行予定)を本
 会会長大倉正文氏が本年77才、めでたく喜寿を迎えられますのを記念し、同氏の本学会に対する貢
 献に感謝し同氏の長寿を祝う記念号を発行する事となりました。内容は記念論文及び大倉氏に関す
 るエッセイの2種とさせていただきますので会員諸賢の玉稿をお待ちします。投稿御希望の方は本年8
 月末の締切りを厳守の上、ふるって御投稿をお願いします。宛先は 558 大阪市住吉区菟田2-16-5
 レジデンス寿 202 林 匡夫までお願いします。(林 匡夫)

日本昆虫学会大会の甲虫に関する小集会の開催について

本年度の第52回日本昆虫学会大会は9月26日(土)から29日(火)まで弘前大学(青森県)で開
 催されます。この中第2日目(27日)か第3日目(28日)に甲虫に関する小集회가開催予定(日時
 未定)です。本年度は当会と日本鞘翅学会との共催で、この小集會を開催することに決定していま
 すので、同大会に参加の会員はこの小集會にもご出席下さるよう、前もってご案内申し上げます。

〔新刊紹介〕 ジェン ミン ルエン及びヤンピン シイ著 台湾産ヒメドロムシ科 : *Stenelmis* 属の2新種(鞘翅目:ドロムシ上科)、付*Stenelmis hisamatsui*群についての覚え書き、1991, Nov. & Dec., Ent. News, 102(5):236-252, Figs. 1-9.

極東のこの群の研究は日本の学者、河野広道、野村 鎮、中根猛彦、佐藤正孝の諸氏による日本産種の研究が著しく、他の地域のもは近年ようやくその研究が緒についたと云っても過言ではないだろう。今回紹介するのは私共になじみの深い台湾のファウナに2新種を加えた国立台湾大学の2人の著書による一文である。日本産のアカハラアシナガミゾドロムシ群に所属する *S. wongi* (台湾北部)、*S. formosana* (台湾全土)を新らしく記載し、前種は主として北部淡水河支流に限られ、上流の、森林内の暗い流れに産し、又後種は台湾全土の低山地の流れに極めて普通であると云う。前種とは対照的に川底の丸石や礫又はブロックから採集され、それらに着生している藻類に頑固にかじりついていると述べているのは面白い。

(林 匡 夫)

新 入 会 員

復 活

住所変更



平成3年度 収支決算書

{ 自 平成3年1月1日 }
{ 至 平成3年12月31日 }

収入の部		支出の部	
	円		円
会費	1,604,250	印刷費	1,917,654
バックナンバー代	107,900	通信費	206,300
別刷代	97,500	消耗品費	570
印刷実費負担金	204,000	大会費	86,715
寄付金	10,000	幹事会費	3,980
雑収入	304,526	雑費	3,236
仮受金	550,000	仮受金引当金	550,000
預り金	4,000	預り金引当金	4,000
次年度繰越不足金	548,903	前年度繰越不足金	658,624
計	3,431,079	計	3,431,079

特別会計収支計算書

(会報発行基金)

平成3年	1.1	前年度繰越金	1,364,490
	1.20	40万円貸付信託収益金(2.7.20~3.1.19)	10,752
	3.26	金銭信託収益金(2.9.26~3.3.25)	4,820
	5.20	80万円貸付信託収益金(2.11.20~3.5.19)	23,744
	7.20	40万円貸付信託収益金(3.1.20~3.7.19)	11,072
	9.26	金銭信託収益金(3.3.26~3.9.25)	5,238
	11.20	80万円貸付信託収益金(3.5.20~3.11.19)	21,824
	12.31	次年度繰越金	<u>1,441,940</u>